

2015年11月号 小島薬局漢方堂



# パンダ通信

ご愛顧ありがとうございます



## 板藍茶・セイバーZで風邪予防!



11月になり空気の乾燥や寒さが気になる季節になってきました。“乾燥”や“冷え”は免疫力の低下を招く原因となります。すでにインフルエンザによる学級閉鎖もあったようですし、今回はこれから気をつけなければならない風邪やインフルエンザの予防についてお話します。

中国では風邪やインフルエンザの予防に“板藍根”を煎じたものが用いられており、非常にポピュラーな漢方薬として知られています。

板藍根には抗菌・抗ウイルス作用の他に、ノドの痛みや炎症をとる働きがある事がわかっています。近年猛威を振るったSARSや新型インフルエンザにも使われ、WHOからもその効果を評価されています。

そんな板藍根から抽出したエキスを使った製品に『板藍茶』や『板藍のど飴』があります。『板藍茶』はお出かけする前後にお湯に溶かして服用する、又は、うがいをする事で、外気に接しやすい口やノドを菌やウイルスから守ってくれます。『板藍のど飴』は外出する際にも携行しやすく手軽に風邪予防ができ、お薬嫌いな子供の風邪予防にもおススメです。

『板藍茶』で身体を内側から守るのに対し、身体を外から守るのには『セイバーZ』がおススメです。

『セイバーZ』は優れた除菌力を持っておりインフルエンザウイルスだけではなく、これから増えるノロウイルスにも効果的です。また臭いの成分も分解してくれるので、除菌と同時に消臭も行えます。安全性が高く、子供や妊婦、高齢者、ペットがいるご家庭でも安心してお使い頂けます。

これからの季節は『板藍茶』と『セイバーZ』で風邪やインフルエンザをしっかり予防しましょう!



極上の生薬を使用し、頼もしい効果で大人気な風治散と、免疫力upの特効薬として実績を積み重ねてきた紫華栄の組み合わせで、風邪がすぐに楽になったという話をよく聞かせていただいています。

風邪の引きはじめには風治散を3時間おきに1~2包と紫華栄1包を一緒に服用するのが特に効果的です。

風治散と紫華栄を飲むと、翌日にはスッキリ回復したという方が多いのですが、症状が治まっても、しばらく紫華栄を続けることが大切です。

回復期の体内はウイルスとの戦闘の後で疲弊しており、細菌や細胞の死骸、免疫複合体の残骸などがまだ多く残っています。

こういった残骸が体のあちこちに停滞することで様々な病気や炎症反応が引き起こされてしまいます。この状態を放置しておく、と、風邪のぶり返しや二次感染のリスクが格段に上がってしまいます。

紫華栄は残骸を素早く片付けて、体内を元通りに復興させるマクロファージの力を活性化し、最高のコンディションに整えてくれます。

風邪がなかなか良くならなくて悩んでいる方々に特に大好評です。引きはじめから最後までしっかり風邪を治してくれる風治散と紫華栄は最強の組み合わせです。

松寿仙も体温を高め、老廃物を浄化し、効能を巡らせることで、風邪からの回復をしっかりサポートしてくれます。

### 体験談 (60代女性)

板藍茶で予防しながら、風治散と紫華栄でしっかり風邪対策をしています。

風治散を飲むとすぐに楽になるし、紫華栄のおかげで風邪が長引かなくなりました。

忙しい年末に体調を崩さなくなったのが何より嬉しいです。